

国分寺市議会だより

市議会HP



No. 250

令和6年11月1日

市議会だより60年の軌跡 / 創刊250号記念特集号



市制施行から60年間にわたって発行してきた
市議会だよりの1面をご紹介します

No. 50
昭和52年
11月1日

議会だより No. 50
国分寺市議会事務局 (0423-25-0111) 昭和52年11月1日発行



No. 100
平成2年
1月5日

市議会だより No. 100
国分寺市議会事務局 平成2年1月5日発行



国分寺市議会報 No. 1
国分寺市議会事務局 昭和40年6月1日発行



No. 150
平成12年
2月1日

国分寺市議会報 No. 150
国分寺市議会事務局 平成12年2月1日発行



No. 1
昭和40年
6月1日

議会報発刊によせて
市議会議長 中藤 俊一

No. 200
平成24年
4月15日

議会だより No. 200
国分寺市議会事務局 平成24年4月15日発行



250号刊行にあたって

議長 田中 政義



国分寺市議会報第1号を昭和40年に発行してから約59年の歳月を経て、この度、国分寺市議会だより第250号記念特集号を発行することとなりました。

これまで、国分寺市議会報から国分寺市議会だより名称が改められ、白黒からカラー化など、時代の変化に合わせ議会だよりもより多くの方に読んで頂けるものを目指して様々な変遷をたどってきております。

今年は、国分寺市議会60周年という記念すべき年でもあります。先達の皆様が紡いでこられた国分寺市の伝統をしっかりと守り、さらに発展させ後世へと引き継いで参りたいと思っております。

また、市役所新庁舎も無事落成を迎え、来年からは新しい市議会場で議会を開催する予定です。ここから始まる国分寺市の新たな時代を市民の皆様と共に創りながら、未来に繋げていく為に国分寺市議会も鋭意努力して参る所存です。

引き続き御協力賜りますようお願い致します。

令和6年第3回
定例会の記事は4面から

4面 審議結果 / 5面 一般会計決算議案に対する討論 / 6面～
各委員会における質疑 / 8面～ 一般質問 / 12面 意見書を可決

発行・編集 / 国分寺市議会
〒185-8501 国分寺市戸倉一丁目6番地1
☎042-325-0111(代) ☎042-327-1426

国分寺市議会60年のあゆみ

国分寺市議会だよりが記念すべき250号を迎えるに当たり、市制施行から60年間に国分寺市議会が実施してきた主な取組などについてご紹介します

市

議会

市議会だより

1960年	昭和39年（1964年） 11月 市制施行	昭和42年（1967年） 4月 議員定数を36人から30人に削減	昭和40年（1965年） 6月 国分寺市議会報1号発刊
1970年	昭和49年（1974年） 10月 国分寺市民憲章を議決	昭和44年（1969年） 4月 国分寺市議会議長が東京都市議会議長の会長に就任	昭和52年（1977年） 11月 市議会だより50号発刊
1980年	昭和59年（1984年） 8月 非核平和都市宣言		
1990年	平成元年（1989年） 4月 佐渡・真野町（現佐渡市）と姉妹都市提携	平成3年（1991年） 4月 議員定数を30人から28人に削減	平成2年（1990年） 1月 市議会だより100号発刊
	平成5年（1993年） 4月 マリオン市と国際姉妹都市提携	平成7年（1995年） 4月 国分寺市議会議長が東京都市議会議長の会長に就任	
2000年	平成14年（2002年） 4月 政治倫理条例を施行	平成15年（2003年） 4月 議員定数を28人から26人に削減	平成12年（2000年） 2月 市議会だより150号を発刊
		平成18年（2006年） 2月 日曜議会を開催	平成15年（2003年） 6月 市議会だよりと市報が合併
		平成19年（2007年） 4月 会議録のインターネット公開を開始 4月 議員定数を26人から24人に削減	
		平成20年（2008年） 5月 耐震強度不足により第一庁舎へ議場を移転	
2010年	平成21年（2009年） 4月 自治基本条例を施行	平成22年（2010年） 2月 代表質問・一般質問の音声インターネット配信を開始	平成22年（2010年） 5月 賛否の分かれた議案について各議員の表決結果を市議会だよりに掲載
		平成23年（2011年） 6月 議員年金制度廃止	平成24年（2012年） 4月 市議会だより200号発刊
		平成27年（2015年） 11月 本会議のインターネットライブ配信・録画配信を開始	
		平成28年（2016年） 11月 国分寺市議会災害対応規程を施行	平成29年（2017年） 2月 「シリーズ国分寺市議会」連載開始 5月 市議会だより1面をカラー化
		平成30年（2018年） 9月 決算特別委員会のインターネット録画配信を開始	平成30年（2018年） 11月 市議会だよりのページ数を8ページから10ページへ拡充
		平成31年（2019年） 3月 予算特別委員会のインターネット録画配信を開始 4月 議員定数を24人から22人に削減	
2020年		令和2年（2020年） 10月 国分寺市議会公式ツイッター（現エックス）の開始	
	令和3年（2021年） 12月 すべての人を大切にするまち宣言	令和5年（2023年） 4月 国分寺市議会議長が東京都市議会議長の会長に就任 10月 姉妹都市 佐渡市と4年ぶりの議会交流	令和5年（2023年） 11月 市議会だより全面をカラー化
	令和6年（2024年） 11月 市制施行60周年	令和6年（2024年） 9月 国分寺市議会議事堂竣工（新庁舎）	



この街が好き、ずーっと一緒。
（祝国分寺市制60周年）

本会議

9月2日～5日

一般質問

議員は、普段市民の皆さまから寄せられる様々な意見や要望等を踏まえ、「市民の代表」として市政に対し質問を行います。

⇒8～12面

9月6日

付託

議会で決める案件（議案）の内容が説明され、議案に対する質疑を行います。その後、担当する委員会に議案等を割り振ります。

開会



9月2日～10月2日の31日間で

令和6年第3回定例会を開催しました

今回は、市議会（定例会）の流れをご紹介します

各委員会

議案等の審査を行います。

9月9日～11日

常任委員会

- ・総務委員会
- ・厚生文教委員会
- ・建設環境委員会

9月13日～27日

特別委員会

- ・公共施設等総合管理特別委員会
- ・新庁舎建設等特別委員会
- ・補正予算審査特別委員会
- ・第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会
- ・決算特別委員会

⇒6～7面

本会議

10月2日

委員長報告

委員会に付託した議案等の審査内容を委員長より報告します。

討論

委員長報告に対する質疑を行った後に、賛成・反対の立場からそれぞれ討論を行います。

⇒5面（決算討論）

採決

議案等について賛否の意思表示を求め、多数決によって決定します。

⇒4面（結果）

⇒12面（意見書）

閉会

年4回（3、6、9、12月）定例会が行われます。日程は定例会毎に異なりますが、おおむねこのように進められます。



木漏れ日テラスからの景色



木漏れ日テラス

新庁舎5階
議会フロア紹介

1月から議会フロアも新しくなります
ぜひ傍聴にお越しください



親子傍聴席

傍聴席

議場



親子傍聴席



傍聴席入口



議場



第1・2委員会室

※椅子・テーブル等は準備中です

令和6年第3回定例会 議案審議結果 新規42件の議案(委員会提出1件、市長提出40件、意見書1件)が提出され、可決31件、同意6件、認定5件となりました。

議案番号	議案名	議案の要旨	付託先委員会	結果
委3	第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会の廃止について	第2次国分寺市総合ビジョンの策定に関し、その審査及び調査を終了したため、特別委員会を廃止する。	—	全員賛成・可決
90	国分寺市政治倫理審査会委員の選任について	国分寺市政治倫理審査会委員の任期満了に伴い、相良綾子氏を選任する。	—	全員賛成・同意
91	//	//	—	全員賛成・同意
92	//	//	—	全員賛成・同意
93	//	//	—	全員賛成・同意
94	//	//	—	全員賛成・同意
95	固定資産評価審査委員会委員の選任について	国分寺市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、宮崎信博氏を再任する。	—	全員賛成・同意
96	国分寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	国分寺市表彰審査委員会委員等の報酬の額を改定する。	総務	全員賛成・可決
97	国分寺市現庁舎用地地利活用事業事業者選定審査委員会設置条例について	国分寺市現庁舎用地地利活用事業事業者選定審査委員会を設置する。	公共施設	賛成多数・可決
98	国分寺市役所駐車場条例を廃止する条例について	現庁舎の駐車場を廃止するため、条例を廃止する。	総務	全員賛成・可決
99	国分寺市職員の公務災害等に伴う見舞金支給条例の一部を改正する条例について	引用条項を改めるほか、文言を整理する。	//	全員賛成・可決
100	国分寺市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	地方税法の改正に伴い、寄附金税額控除に関する規定等を整備する。	//	全員賛成・可決
101	国分寺市印鑑条例の一部を改正する条例について	国民健康保険法等の改正による健康保険証の廃止に伴い、本人確認書類に関する規定を整備する。	//	賛成多数・可決
102	国分寺市立c o c o b u n j i プラザ条例の一部を改正する条例について	国分寺市立c o c o b u n j i プラザに1施設を追加する。	//	全員賛成・可決
103	国分寺市体育施設条例の一部を改正する条例について	国分寺市民戸倉野球場を廃止する。	//	全員賛成・可決
104	国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	国民健康保険法の改正に伴い、引用条項を整理する。	厚生文教	全員賛成・可決
105	国分寺市いずみ保健センター条例の一部を改正する条例について	国分寺市いずみ保健センターで行う事業に関する規定を整備する。	//	全員賛成・可決
106	国分寺市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について	生活保護法及び児童手当法の改正に伴い、文言を整理する。	//	全員賛成・可決
107	国分寺市立こども家庭センター条例について	児童福祉法の規定に基づき、国分寺市立こども家庭センターを設置する。	//	全員賛成・可決
108	令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出予算の総額に11億934万3千円を増額し、歳入歳出それぞれ671億1,332万4千円とする。	補正予算	賛成多数・可決
109	// 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に2億7,947万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ115億9,016万6千円とする。	厚生文教	全員賛成・可決
110	// 介護保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算の総額に2億9,889万円を増額し、歳入歳出それぞれ101億5,169万円9千円とする。	//	全員賛成・可決
111	// 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出予算の総額に2,756万2千円を増額し、歳入歳出それぞれ35億3,329万8千円とする。	//	全員賛成・可決
112	市道路線の一部廃止について	東戸倉二丁目地内の道路について、一般交通の用に供する必要がなくなったと認められるため、市道路線を一部廃止する。	建設環境	全員賛成・可決
113	//	東戸倉二丁目地内の道路について、一般交通の用に供する必要がなくなったと認められるため、市道路線を一部廃止する。	//	全員賛成・可決
114	市道路線の認定について	並木町一丁目地内の道路について、都市計画法第40条第2項の規定により市に帰属した道路を市道路線として認定する。	//	全員賛成・可決
115	//	並木町一丁目地内の道路について、都市計画法第40条第2項の規定により市に帰属した道路を市道路線として認定する。	//	全員賛成・可決
116	//	西恋ヶ窪三丁目地内の道路について、都市計画法第40条第2項の規定により市に帰属した道路を市道路線として認定する。	//	全員賛成・可決
117	工事請負契約の一部変更について	国分寺市立第十小学校校舎増築工事（建築工事）の工事請負契約の一部を変更する。	厚生文教	全員賛成・可決
118	//	新庁舎建設に伴う防災行政無線等再整備工事（市防災行政無線）の工事請負契約の一部を変更する。	新庁舎	全員賛成・可決
119	工事請負契約について	国分寺市立内藤地域センター長寿命化改修工事について、森永建設株式会社と2億1,054万円で契約する。	総務	全員賛成・可決
120	//	国分寺市現庁舎等解体工事について、戸倉工業株式会社と7億4,800万円で契約する。	公共施設	全員賛成・可決
121	//	史跡武蔵国分寺跡第一期整備工事 第二工区その3について、西武造園株式会社 東日本統括支店と1億4,278万円で契約する。	厚生文教	全員賛成・可決
122	国分寺市ビジョンの策定について	国分寺市自治基本条例に基づき、総合的かつ計画的な市政運営を図るための基本構想である国分寺市ビジョンを策定する。	ビジョン	全員賛成・可決
123	動産の買入れについて	災害時対応に必要となる備蓄物資等を購入するため、株式会社渡辺武商店と2,469万3,355円で契約する。	総務	全員賛成・可決
124	令和5年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和5年度決算（歳入決算額618億7,581万9,282円、歳出決算額598億2,656万5,395円）について、議会の認定に付す。	決算	賛成多数・認定
125	// 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和5年度決算（歳入決算額113億4,220万3,066円、歳出決算額110億6,441万8,719円）について、議会の認定に付す。	//	賛成多数・認定
126	// 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和5年度決算（歳入決算額95億9,338万4,216円、歳出決算額92億9,709万6,964円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
127	// 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	地方自治法の規定により令和5年度決算（歳入決算額34億389万9,799円、歳出決算額33億8,173万494円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
128	// 下水道事業会計決算の認定について	地方自治法の規定により令和5年度決算（収益的収入25億9,414万1,040円、収益的支出28億4,452万793円、資本的収入4億5,609万8,149円、資本的支出6億8,846万788円）について、議会の認定に付す。	//	全員賛成・認定
129	令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第6号）	歳入歳出予算の総額に1,407万4千円を増額し、歳入歳出それぞれ671億2,739万8千円とする。	補正予算	全員賛成・可決
意1	多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書	地方議会への多様な人材の参画を促進し、議員活動を継続可能とするための環境整備を進めるため、主権者教育の推進及び地方議員の厚生年金加入に係る法整備並びにハラスメント防止のための取組等への支援を求める。	—	賛成多数・可決

↑ 委＝委員会提出議案、番号のみ＝市長提出議案、意＝意見書 ー＝本会議即決、公共施設＝公共施設等総合管理特別、新庁舎＝新庁舎建設等特別、補正予算＝補正予算審査特別、決算＝決算特別、ビジョン＝第2次国分寺市総合ビジョン審査特別 ↓

議案に対する議員の表決状況 (賛否の分かれたもの)	会派名	自由民主党国分寺						フォーラム				ネット		公明党		れ	共	グ	維	無				
	議員名	鳥居あかね	対馬ふみあき	森田たかし	丸山哲平	尾沢しゅう	新海栄一	田中政義	だて淳一郎	星いつろう	及川妙子	皆川りうこ	小坂まさ代	松岡まり	高瀬かおる	久保けいこ	はぎの英輔	木島たかし	高野ふみお	中山ごう	鈴木ちひろ	寺嶋たけし	木村徳	
議案第 97 号 国分寺市現庁舎用地利活用事業事業者選定審査委員会設置条例について		○	○	○	○	○	○	議 長	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	○	
議案第101号 国分寺市印鑑条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	○
議案第108号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第124号 令和5年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
議案第125号 令和5年度国分寺市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について		○	○	○	○	○	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
意見書第1号 多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	●	退	○	

・表 決

(○＝賛成 ●＝反対 退＝退席)

・会派名

(フォーラム＝立憲・市民フォーラム、ネット＝国分寺・生活者ネットワーク、れ＝無会派（れいわ新選組）、共＝無会派（日本共産党国分寺市議団）、グ＝無会派（グリーンな国分寺）、維＝無会派（日本維新の会）、無＝無会派）

令和6年第3回定例会 陳情審議結果

陳情番号	件名	付託先委員会	結果	陳情番号	件名	付託先委員会	結果
陳情第5-1号	有機フッ素化合物（PFAS）汚染の血液検査の実施を求める陳情	厚生文教	継続	陳情第6-4号	国へのガソリン税の見直し要求に関する陳情	総務	継続
陳情第5-3号	小中学校に特化した食育の指針の策定を求める陳情	//	継続	陳情第6-5号	国分寺市独自の物価高騰に対する補助金について、直近に近隣市で制度をつくった小平市、武蔵村山市（両市とも複数回実施）も参考にし、国分寺市独自の補助金制度を再度創設することに関する陳情	//	継続
陳情第5-4号	国分寺市の中学校で全員が食べられる給食を求める陳情	//	継続	陳情第6-6号	避難行動要支援者の「個別避難計画」作成促進を求める陳情	厚生文教	継続
陳情第6-2号	補聴器購入に対する助成制度創設を求める陳情	//	継続				
陳情第6-3号	国分寺市現庁舎用地複合公共施設整備事業の促進を求める陳情	公共施設	継続				

公共施設＝公共施設等総合管理特別

問
う
決
算
を

一般会計決算議案
に対する討論【要旨】

表決に先立ち行われた各会派等からの討論の順番で
各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載

2

立憲・
市民フォーラム
(4名)

及川 妙子



賛成 新庁舎では気持ちを
新たに適正な事務執行を

令和5年度一般会計決算額は歳入歳出ともに前年度より増加し執行率は96.6%。実質収支額は黒字、単年度収支はマイナスとなった。基金全体は161億円、地方債は296億円と増加している。経常収支比率は95.7%で1.5ポイント悪化、弾力的な経済運営の指標として意識すべきだ。市税収入は248億になったがふるさと納税による影響額が8億3千万もあり納税義務者数や企業収益と併せて注視すべきだ。基金と地方債の取り崩しと借り入れについては困難だがバランスをとり慎重に運営されたい。

セグメント分析が増えたことは評価するが有効な活用方法について検討していただきたい。令和5年度はコロナが5類になり市民生活もコロナ前に戻った感はあるが変わったことも多々あった。予算の執行に当たってはすべての事務事業について事業目的に対する有効性と実施方法の妥当性を分析し最小の経費で最大の効果が得られるように十分に検証すべきであり、これは常に念頭においていただきたい。監査の意見書について指摘されている項目について担当課が増えたことは遺憾だ。ミスはゼロにはならないが実効性のある対策を講じてほしい。個別事業について事業の成果が数年にわたって出ていないものについては見直しを検討し無駄に予算を使わないようにしていただきたい。来年からは新庁舎での仕事がスタートする。職員は変わらないが気持ちを新たに適正な事務執行に努め少しでもミスが減ることを期待したい。

4

国分寺・生活者
ネットワーク
(3名)

松岡 まり



賛成 市民生活に寄り添う
持続可能な財政運営を

令和5年度の経常収支比率は95.7%。財政の硬直化が進んだが、様々な補助金を活用し、厳しい経済状況にある市民や事業者を支える給付金事業の実施を評価する。基金残高全体は前年度比10億円増。新庁舎建設等により、地方債未償還額は27.6億円増、将来負担比率は7.5%悪化。今後も現庁舎用地利活用や学校施設の整備など多額の財源が必要となる。生産年齢人口減少も鑑み、将来負担に留意した持続可能な財政運営を求める。【生活困窮者自立促進支援事業】全体的な相談数は減っているが令和5年度も自立相談支援数は332件あった。物価高騰が続く厳しい生活を強いら

れている市民がいる。寄り添った相談体制の継続を【こどもの発達支援センターつくしんぼ】令和5年度より相談支援員不足により新規契約の受入を休止せざるを得ない状況が続いている。早期改善を求める【公害調査測定】24か所のむかしの井戸の有機フッ素化合物調査を評価。汚染源把握のためPFOSとPFOAを分けた数値の公表と調査の継続を【防災まちづくり推進地区】市全体に占める推進地区の面積の割合は53.1%。いつ起こるか分からない災害に対しスピードを上げた対応を【空き家対策】空き家情報をシステムへ移行し、デジタル化により庁内情報共有が迅速化したことを評価。利活用への発展と市民への拡充を【不登校児童の支援】不登校児童生徒数は増加傾向。現状維持ではなく、個別支援や多様な学習機会の充実を■雇用や所得の回復状況、物価高騰の影響などを注視し、市民の声を聴き取り、施策に反映することを求め賛成とする。

7

無会派
(グリーンな国分寺)
(1名)

鈴木 ちひろ



反対 もっとひとと環境に
やさしい施策の充実を

2022年にゼロカーボンシティ宣言をしたものの、昨年度の気候危機対策は不十分。市役所のCO2削減結果は2013年度比4.9%に留まっている。冷たい中学校給食を見直し、こくペジ使用率アップへ。パートナーシップ制度の拡充やPFAS汚染の原因究明など市民の声に寄りそう取り組みを

9

無会派
(1名)

木村 徳



賛成 増加する事務ミスや
違法事務の抜本是正を！

ふるさと納税の流出が8億5千万円にも増えていることは看過できない。地方債残高は232億円、債務負担の後年度支出分が334億円にのぼる。将来を見据えた財政運営を求める。監査からの指摘は対象課が増え、中には地方公務員法違反の案件もある。適切な事務執行を強く求め賛成とする。

1

自由民主党国分寺
(6名)

森田 たかし



賛成 市民生活を守り未来へ
繋がる市政運営を評価

令和5年度の一般会計の決算額は歳入、歳出ともに前年度比で増額。市税収入も全体で前年度より約3億円増額し、財政状況は堅調に推移。物価高騰対策や家庭用防災用品購入費補助事業等、市民の生活を元から守る施策を多数実施しつつ、新庁舎建設という大事業を展開し、未来への礎を築く事業を計画的に推進した令和5年度の井澤市政を高く評価。新庁舎建設事業債の増加等で地方債借入額は前年度より増額。将来負担増の点は財政規律の堅持を求める。基金は取崩しも行ったが、積増しもあり、前年度より約10億円増額し147.4億円となり、これは安定的・

堅実な財政運営の表れとして評価。財政指標はあらかじめ良好で評価。健全化判断比率では全指標とも健全。公債費負担比率は前年度より改善し、財政力指数は1を超えて良好。経常収支比率は95.7%と前年度より悪化。行政が行うべきことを行った結果とも考えられるが、より強固で弾力的な財政体質の確立へ、努力の継続を。ふるさと納税における市民税流出額は令和5年度で8.3億円、令和6年度は約9.5億円を見込む。制度の見直しを訴えつつ、流出額を減少させるなお一層の取り組みを願う。来年には新庁舎の運用が始まり、更なる市民サービス向上が求められる。一方、物価高騰の影響の中、民生費等の増加も避けられない。今後多くの支出要因があり、財政的に厳しい局面が続くと考えられる。引き続き適正かつ堅実な財政運営を心掛け、長期的な視点に立ち、すべての人を大切にし、市民の利益を一番に考える市政運営をお願いする。

3

公明党
(3名)

はぎの 英輔



賛成 市民生活を守り、
活力あるまちづくりを！

令和5年度は、ウィズコロナ・アフターコロナでの経済活動の中、依然として食料品・エネルギー等の価格高騰の影響により、市民生活や市内事業者の経営は厳しい。下支えするための施策を国等の財源も有効に活用した機動的な対応を評価。財政面では、各指数がおおむね良好な数値。経常収支比率は、弾力性について若干の課題があるが、財政力指数も東京都内の類似団体での比較でも良好。柔軟な市政運営が可能で状況であると評価。基金残高の着実な積み上げを求めてきたが、一般会計では147億円、そのうち財政調整基金は41億円の残

高を維持。一方で、将来にわたる財政負担額が増加している点は、今後も留意が必要。債務負担行為の設定、変更の際におけるゼロベースでの精査をはじめ、将来負担をより意識した事務の執行管理を求める。監査委員の意見書での指摘事項などもあり、再発防止に向けた日々の徹底した取組を求める。市の施策全般では、切れ目のない子育て支援をはじめ、高校生等医療費助成事業、带状疱疹ワクチン任意予防接種事業、平和事業の推進、認知症対策、防災・罹災対策、家庭用防災用品購入費補助事業、自転車乗車用ヘルメット購入費の一部助成、公共施設包括施設管理委託の導入など、積極的に展開された。以上、令和5年度の決算は、財政規律を堅持した上で、市民ニーズへの的確な対応が進められたと評価。今後も市民生活を守り、将来を見据えた財政基盤の確立とバランスの取れた財政運営を求め賛成とする。

5

無会派
(れいわ新選組)
(1名)

高野 ふみお



反対 基金より防災や人への
支出を増やせ！

積立金は約10億円増加し約147億円になり、公共施設向け基金が年々増加傾向だが、防災対応などに地方債活用も考えては？市民サービス拡充やそれを支える人材、将来世代への支出にもっと回すべきだ。生活困窮者や働く人、若者支援で格差是正を。PFAS健康調査なども急務だ。

6

無会派
(日本維新の会)
(1名)

寺嶋 たけし



賛成 勇気を持った予算の
スクラップ&ビルドを

財政運営状況としては健全を維持しているが、予断を許さない状況。市長が年始に述べられ、本委員会の答弁でも頂戴した「予算のスクラップ&ビルド」を早急に推し進めなければ、将来への負担はまちがいなく増幅することが考えられるため、勇気を持った財政改革を強く望む。

8

無会派 (日本共産
党国分寺市議団)
(1名)

中山 こう



反対 物価高騰への対策・PFAS
対策の強化を

2023年度の物価高対策は不十分だった。国からの交付金はフル活用されず、1億5千万円も翌年度に残し、事業者支援は一部の業種に限られた。また、学校給食無償化は2023年度から始めるべきだった▼PFAS対策も不十分。血液検査の実施、検査費用の補助を求める。



各委員会 における質疑【要旨】

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。



総務委員会

- ・cocobunjiプラザ（文化振興課執務室跡）に多目的スペースを新たに設置し、その使用料を規定するための条例改正
- ・災害時用備蓄物資及び消防団資機材の購入などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第102号 国分寺市立cocobunjiプラザ条例の一部を改正する条例について

問 cocobunjiプラザに新たに設置する多目的スペースの使用開始は令和7年3月1日からだが、予約は1月から開始という認識でよいのか？

答 公共施設予約システムでは1月1日から予約できるようになる。



多目的スペースのイメージ

問 多目的スペースについても指定管理者が管理することになるのか？

答 指定管理者業務の範囲内となる。なお、指定管理料に変更は生じない。

■議案第123号 動産の買入れについて

問 災害時用備蓄物資である汚物処理剤セットは理想とする数量に達していないと思うが、今後の予定は？

答 今回の購入で13万回分になるが、目標数量は15万回分なので、今後購入していきたい。

■議案第96号 ほか6件の議案を審査

【報告事項】

・国分寺市地域防災計画（案）について など

厚生文教委員会

- ・健康推進課の執務室が、いずみプラザから新庁舎へ移転することに伴う条例改正
- ・児童福祉法の規定に基づき、こども家庭センターを設置するための条例改正などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第105号 国分寺市いずみ保健センター条例の一部を改正する条例について

問 各種健診や予防接種等は、引き続きいずみ保健センターで行われるのか？

答 その通り。事務機能のみ新庁舎に移転し、各種健診や予防接種等は、引き続きいずみ保健センターで行われる。



子ども家庭支援センター

■議案第107号 国分寺市立こども家庭センター条例について

問 こども家庭センターの設置に伴い、子ども家庭支援センター運営協議会を廃止することだが、子育て当事者や有識者からの意見収集等は、今後どのように行っていくのか？

答 家庭へのアンケートの拡充や、関係機関との連絡会での意見聴取を考えている。様々話し合える場が必要であるという意見もいただいているため、検討を進めていきたい。

■議案第104号 ほか6件の議案を審査

【報告事項】

・国民健康保険事業の運営に関する協議会の諮問について など

建設環境委員会

- ・市道路線の一部廃止について
 - ・市道路線の認定について
- の議案を審査するため、現地を視察しました。

【議案の審査】

■議案第112号 市道路線の一部廃止について

ほか4件の議案を審査



道路視察の様子

【調査事項】

■第三次国分寺市環境基本計画の策定について

問 第三次国分寺市環境基本計画の基本戦略2「人と自然と多様な生きものが共生するまちの実現(生物多様性地域戦略)」における施策の取組に、生きもの

ネットワークを形成するための緑化手引きの作成とあるが、これはどのようなものか？

答 これまでは生物多様性を意識した緑化の手引きがなかったが、生物多様性地域戦略を策定することから、市民が身近で小さなところからできることや、公園などの管理に関してどういった配慮ができるのかといったことを緑化の手引きとしてまとめていきたい。

問 基本戦略3「誰もが安全・安心して健康に生活できる住みやすいまちの実現」の環境モニタリングに関する取組の中で、PFASについて明記する考えはあるか？

答 関係課と調整の上、検討していきたい。

【報告事項】

・資源プラスチックについて など

公共施設等総合管理 特別委員会

- ・現庁舎用地利活用事業の事業者を選定する委員会を設置する条例制定
- ・庁舎移転に伴う現庁舎等解体の工事請負契約などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第97号 国分寺市現庁舎用地利活用事業事業者選定審査委員会設置条例について

問 現庁舎用地利活用事業事業者選定審査委員会の委員5名の構成について、識見を有する者3名、商工会が推薦する者2名にした理由は？

答 過半数以上は識見を有する者が必要と判断し、かつ恋ヶ窪のまちの発展や賑わいに寄

与するような意見をもらうため商工会が推薦する者を2名とした。過去の事例からも5名構成は必要十分な人数と考えている。

■議案第120号 工事請負契約について

問 現庁舎の解体に当たり公衆電話を撤去することで、防災機能が低下することにならないか？

答 現庁舎周辺には第一中学校と恋ヶ窪公民館・図書館前に公衆電話を設置している。また、令和6年度中に16か所の地区防災センターに特設公衆電話を設置する準備を進めているので、防災力は向上すると考えている。

【報告事項】

・公共施設マネジメントの運用について など



現庁舎(第一庁舎)

決算特別委員会

前年度の予算執行状況やその効果の評価を行い、翌年度以降の健全な行財政運営に資するため、決算議案を審査しました。

【特別委員会の設置】

令和5年度的一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計の決算議案の審査は、決算特別委員会（木島たかし委員長、小坂まさ代副委員長。議長及び議会選出監査委員以外の20人で構成）を設置し、9月25日、26日、27日の3日間審査を行いました。

【議案の審査】

■議案第124号 令和5年度国分寺市一般会計歳入歳出決算の認定について

【決算概要の質疑】

問 将来負担比率が多摩26市でワースト2位となっているが、今後どのように改善していくのか？

答 新庁舎建設に係る地方債の借入れ等の影響で高くなっているが、予算編成でのゼロベースからの積上げ、国・都補助金の活用、クラウドファンディング等により

財源を確保し対応していく。

【歳入の質疑】

問 四市競艇と十一市競輪の競争事業収入は、市に大きな財源をもたらしていることから、イメージアップも含めて、市としてもより一層広報に努めるべきではないか？

答 ポスターの掲示やホームページを活用することによりしっかり対応していく。

【歳出の質疑】

問 市長への手紙の回答を文書以外でも可能とする見直しの検討状況は？

答 回答方法については、メール等での回答も含め検討を進めている。

問 市報のフルカラー化による効果と今後の広報の在り方についてどのように考えているのか？

答 市民アンケートでは、市報から情報を得ている方が3ポイント増え、広告収入の確保にもつながっている。今後は広報戦略を作成する方向で考えている。

問 様々な理由により敬老会の会場に来場できない方のために、ライブ配信等を行うことはできないか？

答 大変重要な提案であり、敬老会の開催方法については研究していきたい。

問 育児支援ヘルパーに対する潜在的なニーズは多いと考えている。利用者を増やすために、申請の電子化を要望する。

答 希望者にもっと利用していただくよう検討していく必要があると考えている。

問 胃がん検診はバリウムのみであるが、内視鏡検査ができるように検討してほしい。

答 現在、胃の内視鏡検査の実施に向けて、国分寺市医師会と協議を行っている。

問 空き家バンクの登録数の累計が4件ということについて、どのように考えているのか？

答 登録数が増えるような方策は検討しているが、まずは適正管理を進め、その後の利活用につなげていきたい。

問 第三小学校で試行実施した民間施設を利用した学校水泳指導の総括は？

答 児童、保護者、先生方から非常に評判がよく、特に先生方の働き方改革の推進に大きく貢献した。

■そのほか3特別会計決算及び下水道事業会計決算議案を審査

第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会

次期のまちづくりの方向性を定める市の最上位計画である『国分寺市総合ビジョン』を審査しました。

【特別委員会の設置】

議案「国分寺市ビジョンの策定について」の審査は、第2次国分寺市総合ビジョン審査特別委員会（尾沢しゅう委員長、星いつろう副委員長。議長以外の21人で構成）を設置し、8月2日、9月19日、20日の3日間審査を行いました。

【議案の審査】

■議案第122号 国分寺市ビジョンの策定について

問 パブリック・コメントに寄せられた意見を反映して、「まちづくりの基本理念」の一つが「すべての人が主役であること」に修正されている。第2次国分寺市ビジョン策定に当たって、「国分寺市すべての人を大切にするまち宣言」の観点から点検を行っているか？

答 令和3年に行った宣言を踏まえ、今回のビジョンを策定している。

問 「未来のまちの姿」中で「そんな『つながり』を大切にするまちを実現します」という表現がある。「そんな」という表現をはじめ、最高規範にもとづく最上位計画としてはこれまでになかったような表現があると考えるが、策定に当たっての考えを伺う。

答 最上位計画としての位置づけを意識しつつ、皆様により親しみを持っていただける表現を採用して策定を行った。

問 「国分寺市ビジョン」策定に当たり、子どもたちの意見をどのように反映したのか？

答 策定において小・中学生にアンケートを実施し、ご意見をビジョンに反映した。今後、ビジョンの関係でフィードバックできる機会を設けたいと考えている。

問 具体的取組を定める「国分寺市ビジョン実行計画」策定に当たり、今後の市民参加に関する予定は？

答 「国分寺市ビジョン」策定に当たり、無作為抽出による市民ワークショップや若者を対象としたワークショップの開催、小・中学生を対象としたアンケートと、パブリック・コメントを実施し、市民参加を行ってきた。これらの意見を参考に実行計画を策定し、今後市民アンケートを実施する考えである。

問 「国分寺市ビジョン」策定に当たり、市役所職員によるワークショップ等が実施されている。参加した職員のやる気につながるためにも意見反映状況の見える化をしてはどうか？

答 個別の見える化は困難だが、策定過程の取組は記録としてしっかり残す考えである。

『国分寺市総合ビジョン』は、基本構想の『国分寺市ビジョン』と、その実現のための具体的な取組を定めた実行計画を合わせた総称です。現行の期間が終了するため、次期国分寺市総合ビジョンの基本構想である『国分寺市ビジョン』の策定については、国分寺市自治基本条例に基づき、議会の議決を経なければなりません。

補正予算審査特別委員会

一般会計の予算を増額する議案を審査しました。

【議案の審査】

■議案第108号 令和6年度国分寺市一般会計補正予算（第5号）

問 個人番号カードの特急発行について説明を求める。

答 国は、令和6年12月から新生児、カード紛失者、海外からの転入者など、速やかにカード取得が必要となる方を対象に、申請から1週間以内に交付を受けられる仕組みを開始する。

市は特急発行に係る申請受付業務を行うことになる。

問 福祉センターのトイレ改修の内容は？

答 1階から3階までのトイレを対象に、便器の洋式化、洗面台等の自動水洗化、壁紙交換などを行う。

問 義務教育就学児医療費助成及び高校生等医療費助成について、増額補正となったことの要因は何か？

答 これらの助成制度の周知が図られたことによる制度利用者の増加に加え、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行してから一定期間が経過したことで、1人当たりの受診回数の増加が生じている。

■そのほか議案第129号を審査



福祉センター

新庁舎建設等特別委員会

新庁舎建設に伴う市防災行政無線の工事請負契約の一部変更を審査しました。

【議案の審査】

■議案第118号 工事請負契約の一部変更について

問 従前の契約では、工期は令和7年3月14日までとなっていた。契約変更に伴い新たに調達が必要な設備等が発生するようだが、工期に変更はないのか？

答 工期の変更はなく、令和6年12月27日までに新庁舎の市防災行政無線を使用できるよう

にするという契約内容にも変更はない。

【報告事項】

■新庁舎建設工事の進捗状況について など

問 令和7年1月1日午前0時から、新庁舎において出生届や婚姻届等の時間外受付を開始することだが、現庁舎における受付からの切替えはどうなるのか？

答 新庁舎と現庁舎の両方に、宿直担当の職員のほか、契約管財課の職員を配置し、切替えの瞬間に対応することを考えている。混乱を招くことのないよう、担当課と調整し、市報などで事前の周知を図っていく。



新庁舎の全景（10月1日撮影）

問う
市政を

一般質問

質問・答弁の要旨

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースでまとめたものを掲載しています。二次元コードから各議員の一般質問の録画配信へアクセスできます。(11月26日まで)

国分寺市における災害対策の現状は

自由民主党国分寺
対馬 ふみあき

援に移行することとなっています。

対馬：本年第二回定例会で補正予算が生まれ、し尿処理剤を追加購入することになりました。その後の進捗はいかがでしょうか。

総務部長：今年度3万9000回分を購入します。今後も積極的に進めてまいります。

その他①シビックプライドについて②西国分寺駅東口について質問しました。

対馬：今後大きな災害を想定した時に、避難所運営をするにあたってどこか地区防災センターがどれだけ混雑しているのか可視化することで混乱を避けることができると考えますが、市の見解はいかがでしょうか。

総務部長：避難所可視化システムは有効なツールの一つであると認識しています。現在開発中の防災アプリに入れる予定で、ウェブ上でも確認ができるように準備をしています。

対馬：市は発災後7日間を乗り越えるための備

蓄を市民の方々に呼び掛けていらっしゃると思いますが、実際はどこかで市のサポートが必要になると考えます。体制はいかがでしょうか。

総務部長：市の地域防災計画では、発災から3日までは市民、市、東京都で必要量を確保し、4日目以降につきましては災害協定に基づく要請や国の支援を受けることとしています。国の計画では、発災7日までは要望内容にかかわらず物資を届けるプッシュ型支援を行い、8日目以降については順次、要望に応じたプル型の支

「地域共生社会」の実現に向けて！

公明党
はぎの 英輔

て展開をするので「ぶんじタベスケ」とし、導入は食品ロス削減月間初日の10月1日を予定。

(3) 公園整備について

はぎの：熱中症対策として、市内の公園に災害用ベンダーの自動販売機の設置を要望したい。また、和式みのトイレの洋式化を求めたい。

【その他】(4) スターリンクの活用と(5) デジタル美術館について質問しました。

(1) 新庁舎について

はぎの：本年6月の第2回定例会の一般質問にて窓口用軟骨伝導イヤホンの新庁舎窓口への導入を提案した。この間の経緯について伺う。

市：配置場所は新庁舎の全てのフロアに導入を予定している。(1階と2階に各8個、3階に4個、4階に3個、5階に1個の全部で24個)

はぎの：新庁舎でのキッチンカーの乗り入れについての検討状況について伺う。

市：新庁舎の東側広場付近に2か所程度と南側

入り口スペースに1か所程度を想定している。

はぎの：災害時のキッチンカーとの連携や災害協定を検討してみてもどうか。見解を伺う。

市：他の自治体の状況を調査し、本市を支援していただける団体があるかを確認してみたい。

(2) 食品ロス削減について

はぎの：食品ロス削減のためのフードシェアリングサービスの導入について、昨年的一般質問で取り上げた。具体的な内容について伺う。

市：ネーミングは、タベスケのシステムを使っ

若者支援を！海外留学、奨学金返済、学割

無会派
(れいわ新選組)
高野 ふみお

市：公表のあり方については研究していく。

3 有機フッ素化合物 (PFAS) について

高野：他市でミネラルウォーターからPFASが検出された。市内事業者への対応調査・要請は？

市：国に清涼飲用水のPFAS基準がないため、市では考えていない。

高野：市報でPFAS健康リスクを周知しては？

市：意見を受け、市報に掲載していきたい。

少子化がとまりません。若者支援策を中心に「学ぶ」「知る」権利について質問しました。

1 海外留学支援などの学生支援について

高野：所得格差が体験格差を招いている。市が海外留学半額支援する制度を創設しては？

市：国や都がすべきことで市は考えていない。

高野：姉妹都市マリオ市と交換留学制度は？

市：交流が再開し、イベントを実施している。

高野：他市で実績ある奨学金返済支援制度は？

市：国や都がやるべきで市は検討していない。

高野：デジタル地域通貨を発行し、学生が市内で消費したら消費税分10%を市が応援しては？

市：学生の特定が難しいため検討していない。学生や若者に投資する政策の検討を要望。

2 新型コロナワクチンについて

高野：従来ワクチンよりも新型コロナワクチンの健康被害が多くなっている。立川市には健康被害申請に費用助成制度がありホームページにデータが公開されている。ワクチンのマイナス情報も市民にわかりやすく知らせるべきでは？

市民に寄り添う、思いやりの行政サービスを

公明党
久保 けいこ

開催等、必要な方に支援が届くよう努める。

「ことばや聴こえの相談」充実について

久保：言語聴覚士で専門性の高い教育相談員1名のみ配置の現状、拡充を要望。教育長：相談員をもう1名配置する準備中。教育委員会としても言語指導の充実を進めてまいります。

他、医療的ケア児等の防災対策について・平和祈念事業について等を質問致しました。

任意予防接種について(子どものインフル他)

久保：RSウイルスワクチンの接種は任意接種で高額。特に基礎疾患を持つ高齢者には医師も推奨。接種費用助成の検討を要望。市：医師会とも協議を行いながら研究を進める。

産後ケア事業について(AIチャットを提案)

久保：子育ての不安等を深夜でも相談可能なAIチャットボット(情緒的支援の対応)を提案。研究をお願いしたい。市：先進事例も確認しながら、ご提案のAIも含め、対応を研究する。

「大人のひきこもり」に対する取組について

久保：現在、市として取組んでいることは。

市：「自立生活サポートセンターこくぶんじ」が窓口で総合的な相談。地域福祉コーディネーターとの連携。若者支援地域ネットワーク会議の活用等。久保：様々な情報が当事者に届き活用につながる事が大切。更なる「ひきこもり支援策」で忍耐強く実施対応を。市：重層的支援体制整備事業における取組等、効果的な実施の在り方を研究。若者の相談の場「おはなし処」の

戸倉野球場代替地の早期確保を！



高齢者の新たな課題！猛暑フレイル対策をだて） 猛暑が長期に続く昨今、熱中症対策で外出を避ける事による、高齢者の体力等の低下が懸念されている。熱中症と両輪での対策を。**市）** 夏季期間の過ごし方は課題と認識。自宅や室内でできる運動などを周知していきたい。**ひかりスポーツセンター体育室にエアコンをだて）** 数年にわたり求め続けている、ひかりスポーツセンター体育室へのエアコン設置について進展が見られないが、どうなっているのか。

市） 早急に進めるべきと考え、現在空調設備の設置方法を業者に確認している。**市内スポーツの危機！戸倉野球場の代替地をだて）** 長年無償でお借りしてきた戸倉野球場が返還となる。年間のべ2万人が使っていた場所が無くなる事の影響は甚大。新設または近隣市、企業、大学等のグラウンドをお借りするなど、代替地の早期確保に向けた交渉、行動を求む。**市）** 原状復帰工事が始まる前の令和7年12月頃までは暫定的に利用できる見込み。その先は近

立憲・市民フォーラム だて 淳一郎



隣市施設や借り物ではなく恒久利用ができる場所についても検討を進めていきたい。**シニア世代がより活躍できる場の創出を！だて）** この先シニア世代の力を借りて行く事はより重要となる。市の取組み加速を求める。**市）** 重要なテーマである。各部署で行っている取組みを分かりやすく見える化し、進めていく。**その他質問→特殊詐欺対策、自治会デジタル化**

暮らしやすさが持続する国分寺を



■高齢者の防犯対策の強化を！**森田）** 特殊詐欺被害防止に効果的な自動通話録音機の高齢者世帯への貸与拡充を求める。**市）** 今後も貸与について積極的に行っていく。**森田）** コンビニエンスストア等の民間事業者や金融機関、警察、行政が協力し、多方面からの防止対策が喫緊。包括的な連携を求める。**市）** 他市の事例等を調査、研究し取り組む。**森田）** 今後、特殊詐欺防止に関する行政と警察との協定締結等も視野に入れた取り組みを望む。

■都市農業のまち、国分寺のために！**森田）** 都市農業のモデルとして、持続可能な農業のため、農業を身近に感じられる市民参加型の事業が重要。**市）** 重要と捉え継続していく。**森田）** 農地における獣害対策への支援が必要。**市）** 関係課と連携し、獣害対策支援を検討する。**■恋ヶ窪の現庁舎用地に笑顔あふれるまちを！****森田）** 景観の統一性や周辺住環境へ配慮しながら、賑わいの創出につながるまちづくりを。**市）** 官民一体発注方式による手法を採用し行う。

自由民主党国分寺 森田 たかし



■安心して過ごせる公園の維持管理を！**森田）** 遊具等の新設や更新の際、クラウドファンディングの活用や寄贈者の名入りベンチ等の寄附を募り、親しみのある公園づくりの検討を。**市）** 市の負担軽減等にも効果的と考える。**森田）** 遊具・設備の不具合等を行政に連絡できるよう、道路通報システムアプリの活用を提案。**市）** 費用対効果等を踏まえ、研究したい。

固定資産税、都市計画税の今後について



新海） 本多地区で行われている青色防犯パトロール車運行時に、道路中央の標識や細い道で後退余地のある電柱、道路上に伸びている樹木等が障害になっている。対策をとってもらいたい。**建設環境部長）** 隣接の住宅の垣根の改良やセットバックの際に移設されていない状態で管理者に移設を要望しています。道路に出ている樹木は所有者に剪定をお願い指導を行っておりますが改善されていない所もあります。引きつづき剪定にご協力いただけるよう努力して参ります。

新海） 国分寺市は土地に対する税金が高いとの指摘がある。固定資産税については国分寺市で決められる問題ではないが、都市計画税は各市で決めている。周辺市との比較を伺いたい。**総務部長）** 令和6年から8年までの税率は0.27%で26市中7市が同じ、一番高い税率は0.29%、一番低い税率は0.20%、当市より低い税率の市は17市あります。当市の税率についてはこれからの都市計画を考えると妥当と考えております。**新海）** 当市の税率は最高税率の市とわずか0.02

自由民主党国分寺 新海 栄一



%しか変わらない高い税率である。今までは北口再開発があることからこれを容認してきたが、現在の商業者、農業者はじめ多くの納税者の納税困窮状況を見ると、次回の評価替えの際は下げる必要があるのではないかと。**総務部長）** 今後、当市の都市計画事業等や他市の状況も勘案しまして、都市計画税の税率については検討してまいりたいと考えております。

誰もが自分らしく過ごせる時間と場所を！



子どもたちに豊かな放課後を（問） ランドセル来館について**（答）** 現在は3児童館だが、11月より全ての児童館で実施**（問）** 4年生以上も検討を**（答）** 定員に空きがある場合に今後検討**（問）** 放課後子どもプラン。コーディネーター、実施委員、サポーターのほとんどが小学生の保護者。仕事や育児、介護をしながらこの事業を担っている。**支援体制や持続可能な運営の仕組みの早急な検討を（答）** 他自治体で実施している事業者ヒアリングし研究※現在のプランを支えて

いる方々と丁寧に意見交換を。豪雨や猛暑で家庭開放が中止になりがち。居場所として安定した開催をするために室内の場の確保が不可欠。学童保育所の狭隘状況や小4の壁の解消をするためにも、事業拡充や機構改革含め学童保育との一体化の検討を求める**コミュニティ・スクールについて（問）** 今年度4校導入に至った市の考え方の変化について**（答）** これまで同様、方針に全く変わらない。4校で準備が整い今年度コミュニティスクール化を進めた。来年度から

国分寺・生活者ネットワーク 小坂 まさ代



全15校で実施予定**（問）** 今年度からサポーターの活動謝礼がなくなった理由は**（答）** より多くの方に僅かな時間であっても学校運営へ参画してほしいため無報酬とした※国と都から補助がある。再考を。また**消耗品費等は学校配当予算から回すのではなくコミュニティスクール予算として計上を。地域の方たちが円滑に活動できるよう、財源確保を含めた環境整備を求める。**

産後ケアにアウトリーチ（訪問）型導入を！



◆「生ごみ水切りひと絞り」可燃ごみの約40%は生ごみでその約80%が水分だ。焼却には大量のCO₂が発生し水分は大敵！更なる生ごみ減量策と市民一人当たり7g削減の周知、PRをせよ。**答）** 生ごみの拠点回収の拡充や周知に努める。**◆気候温暖化対策「緑の日傘」** 樹木に着目した政策の推進で「樹冠被覆率」の検討や街路樹・樹木の維持管理に係わるガイドラインの作成を。**答）** 現状は多様な緑の機能に着目した「みどり率」を採用している。「樹冠被覆率」について

は注視していく。街路樹に特化したものはなく緑の基本計画・公園緑地の総合的な維持管理計画の方針に基づいて管理を行っている。**◆産後ケアに訪問アウトリーチ型事業を加え更なる充実を図れ。** 他市の事業者、市内助産師にも声かけ受け皿の拡充を。**答）** 人員体制等課題があり実施に至らず。今後、市外事業者や助産師個人との契約含め多角的に検討する。**皆）** サービス利用に際し電子申請を可能とせよ。**答）** 申請等利用者の負担軽減に向け導入を検討する。

立憲・市民フォーラム 皆川 りうこ



◆次期「国分寺市教育ビジョン」は、**現庁舎跡地に予定されている恋ヶ窪図書館・公民館の社会教育施設の運営の考え方の基本としても重要だ。** その点を自覚し策定にあたるように。**答）** 市内5館の図書館・公民館はビジョンの考え方に基づくものと自覚の上、策定を進める。**皆）** 複合施設の3階屋上のトイレは、安全面等心配な点が多く再考を求める。**答）** 議論してみる。

PFASについてさらに踏み込んだ対応を！



1、ごみの減量について＝**日野市**が2022年度のごみ排出量が全国一少なかった。当市は9位だが違いは何か？⇒**集団回収が多かったため**。
 2、路上喫煙禁止エリアと喫煙所について＝**禁止エリア内に喫煙所がつかれないなら禁止エリアを拡大すべきだと考える**がいかがか？⇒**拡大は考えていないが、今後新庁舎ができて人の流れが変わるので検討していきたい**。
 3、**西国分寺駅北口駅前エリアの整備**について＝フェンス内の土地の**有効利用**は？喫煙所のコ

ンテナはどうか？⇒**地元商店会などと試験的な一時利用**を考えている。喫煙所は考えていない。
 4、**市制施行60周年について**＝60年前は人口は今の4割、世帯は3割で**一般会計予算は5億9000万というのは驚いた**。周年行事は単発だが引き続きやれるものなどを検討して欲しい。
 5、**不登校対策について**＝2022年度の不登校児童は小学校で84名、中学校で130名と**6年前の2倍以上**になっている。不登校の**理由の把握**について正確にしていだきたい。不登校特例校

立憲・市民フォーラム
及川 妙子

などもあるが増え続ける不登校児童・生徒に対して**より良い支援を**お願いしたい。
 6、**国民健康保険について**＝一般会計繰り入れ11億円を解消していくために保険料の値上げが続いているが**市民に丁寧に説明を**して欲しい。
 7、**有機フッ素化合物(PFAS)について**＝市の取り組みがはっきり見えない。情報提供はもとより**実態調査などさらに踏み込んだ対応を**求める。

安全と安心をさらに実感できる国分寺に



防災・減災対策（震災・風水害）について
木島 震災対策として耐震化推進が重要。さらなる促進を。また木造住宅密集地域等への感震ブレイカー支給促進や消火器の重点配備を。
市 住宅耐震化は助成の拡充など行い、現在約87%の耐震化が進んだ。他の施策も含め取り組む。
木島 豪雨対策推進を。公共下水道のストックマネジメント（老朽化対策）や野川整備推進を
市 下水道の安全対策に計画的に取り組む。また野川整備は機運を醸成し東京都に要望する。

木島 現状に基づいたハザードマップ（災害時の被害想定図）とするため、改訂が必要では。
市 課題を認識している。改訂を検討したい。
学童保育所への要望にきめ細かな対応を
木島 施設の狭あい状況改善のため施設増および高学年の受け入れ拡充を。
市 状況に応じて適切に対策を図っていききたい。
木島 三季休業中の給食提供の準備状況は。
市 今年度中に全ての施設で開始できる予定。
障がい者支援について

公明党
木島 たかし

木島 緊急時の地域生活への支援について、柔軟な対応と不安を取り除く取組を進めてほしい。
市 ご本人ご家族の声を聞き取りつつ研究する。
ぶんバス事業の今後の運行存続に関して
木島 京王バスから運行4ルートを受託終了に向けた協議依頼があったとのこと。現状は。また運賃の引上げなど検討進め運行維持へ努力を。
市 現在、様々協議中である。運賃も検討する。

差別なく全ての中学生に学校給食無償化を



《**全中学生を対象にした学校給食無償化を**》
 9月から始まった学校給食無償化では、中学校で弁当持参を選択すると対象外になっている。国分寺市では「すべての人を大切にするまち宣言」をし「多様性と包摂性を大切にしたい国分寺市をめざす」と市長が発言しているが、これに矛盾している。
問 対象外の中学生を無償化した場合、市の負担は1170万円。早急に改善を求める。
答 東京都の基準にそって実施しているので、

「宣言」の趣旨にも反していない。
 《**教員の働き方改革の推進を**》
 全国で教員の働き方改革を求める運動が行われ、①教員への残業代の支給、②教員の定数を改め抜本的に教員を増やすことを求めている。
問 国分寺市の教員で時間外在校時間が月45時間を超えている割合は。
答 小学校で21.7%、中学校で27.3%
問 この割合をゼロにしていくなためにも、教員定数を抜本的に増やす必要がある。全国知事会

無会派（日本共産党国分寺市議団）
中山 こう

も国に同様に求めている。この立場で、国や東京都にも求めるべきではないか。
教育長 所属している全国都市教育長協議会で同様に国に求めている。
 ※**東京市長会・教育長会でも同様に求めていくべき**
他、小中学校での宿泊行事の負担軽減、PFAS血液検査、放課後子どもプランの改善を求めた

有機的な循環の学校給食へ



◇学校における食環境について◇
 ●給食費無償化の実施が決まりましたが、**質を担保することについて質問**しました。
 ➡食材選定を行う学校栄養士会では、今まで通り自由に話しやすい場とするとのこと。
 ➡学校給食食材選定基準に基づき、**小麦など、可能な限り国産で無添加のものを使用している**。使用食材の周知方法は、研究するとのこと。
 （要望）姉妹都市佐渡市の認証米の導入を。
 ●食を選択できることの観点から、**牛乳飲用を**

選択制にしては？と提案しました。
 ➡文科省の通知により、保護者による医師の診断に基づく学校生活管理指導表の提出が必要。
 ➡牛乳の廃棄量は集計していないとのこと。
 ◇光町周辺地域の市民の憩いの場◇
 ●**はげ下地域の市民の居場所を**問いました。
 ➡市としてこの地域に公園が少ないと認識するが、公園増設の検討は進んでいないとのこと。
 ➡新庁舎への移転後に空き空間となる**ひかりプラザに、親子ひろば機能を導入する**とのこと。

国分寺・生活者ネットワーク
松岡 まり

（要望）子どもたちの公園遊びは重要であり、坂を登らない場所に**保育所園児の遊ぶ公園を確保**してほしい。
 ◇妊娠期からの切れ目のない支援◇
 ●**地域の子育て経験者が家庭訪問で支援する「ファミリー・アテンダント事業」の導入は？**
 ➡現在導入は考えていないが、アウトリーチを含めた支援は重要。他市状況などを確認する。

ぶんバス運転士を確保し「市民の足」を守る

★都市計画公園「戸倉公園」①
～交通事故の防止に向けて

星 「戸倉公園」（戸倉4丁目・工事期間2025年2月末まで）の北側に植える木々によって、公園前を通る車から公園出入口が見えづらくなってしまう（市HPに「公園イメージ図」掲載中）。低木にするなどの対処を求める。
市 高中木の配置見直し、低木への変更など北側から来る車の視認を確保できる対応をとる。
星 道路のカラー化、標識設置など、公園前を

はしる車のスピード抑制策をお願いする。

市 警察と協議し対応する。

★都市計画公園「戸倉公園」②
～防災機能と地域との連携

星 設置予定の防災倉庫・かまどベンチ等の管理や運用をどう考えているのか。
市 防災まちづくり推進地区として市と協定を結んでいる「戸倉自治会中・西・北地区防災会」に防災倉庫や資機材の管理、災害時の運用を担っていただけるよう9月以降に具体的に協議し

立憲・市民フォーラム
星 いつろう

ていきたい。
 ★**運転士募集を支援し、持続可能なぶんバスを**
星 バス会社は運転士確保に苦勞し、路線の継続さえ難しい事態に直面している。『市報』に「ぶんバス運転士募集」を掲載する、公共施設に求人ポスターを貼る等、運転士を確保する支援を市も行うべき。
市 方法を調査する。

行政の生産性向上を図り市民生活へ還元を！



デジタル化推進／スキルマップ導入を

丸山 市職員に求められるデジタルスキルは、セキュリティ対策等の全職員共通のものから、一部に限り必要なものまで様々と認識。そこでスキルマップ等手法を取り入れ、見える化を行い、効率的な育成を行うべきと考えるがどうか。
政策部長 現在、次期行政デジタル化推進計画を検討している。議員提案のスキルマップ等を導入しターゲットとゴールを明確にしたデジタル人材育成を図るべく取り組んで参る。

重症心身障害児（者）支援について

丸山 紙おむつ給付は現在代理受領方式を採用しているがコスト面等から、新規事業者、具体的には市内ドラッグストア等を加えられないか。
福祉部長 市提示の登録要件を満たして頂ければ新規登録事業者とすることができると考える。利便性、選択肢の拡充の観点から検討して参る。
就学環境／修学旅行費の支援強化を求める
丸山 文科省調査で明らかになったが、学校教育にかかる家計負担、特に修学旅行費が増加し

自由民主党国分寺 丸山 哲平



ている。市では平成13年以降補助見直しをしていない。補助率見直しと第2子以降の家庭に対する補助増加ができないか。市の子育て応援姿勢を示す意義もあると考えるが、見解を求める。
教育部長 他市では給食費補助等でのような考え方にに基づき補助を行っている事例がある。
他 市報号外発行、ぶんバス、消防団等質問。

地球「沸騰化」！みどりを増やそう



まちづくりにグリーンインフラの視点を

Q：国分寺市ゼロカーボン行動計画には、緑の保全・創出の取組として、グリーンインフラの整備推進が加えられた。学校、公園等への雨庭の設置や、野川の自然型河川への改修を。
A：雨庭を含め、さまざまな手法を研究する。また、野川の早期整備を都に要請していく。
街路樹を気候危機対策の主役へ
Q：涼しい木陰をつくる街路樹はヒートアイランド現象や熱中症から市民を守る。剪定や生育

環境のあり方を見直し、街路樹管理の方針をつくるべきではないか。
A：ルールやガイドラインはないが、猛暑対策としても、緑陰の必要性は感じている。
もっと選挙が身近で楽しいまちへ
Q：東京都知事選挙では、投票率【65.65%】で多摩地域1位となった。期日前投票を利用する人も増えており、利便性向上のため、国立駅前市民プラザでの期日前投票所の設置を。
A：施設が狭く、混雑した場合に対応が難しい

無会派 (グリーンな国分寺) 鈴木 ちひろ



ため、設置はしない。
赤ちゃん・子どもたちからPFAS対策を
Q：水道水のPFASの暫定目標値【50ng/L】は、体重50kgの人が毎日2Lの水を飲んでも健康への影響がない数値とされている。体重が少ない赤ちゃんや子どもを守るため、**予防原則**として学校や保育園の給食室に浄水器の設置を。
A：水道水は安全なため除去対策は実施しない

未来を見据えた施策を今こそ打つべし！



①少子化問題を踏まえた出産・子育て施策を！

現状：妊娠後の支援策⇒拡充してきた。
課題：妊娠までの支援策⇒**ほぼない状況**。
理想：「子どもを“産み”育てたいまち」へ⇒まずは出産・子育ての心理的ハードル（経済面の不安等）を少しでも解消できる策が必要。
提案：まずは今の「出産・子育て施策」を未婚妊娠層への周知を強化！できることから進める！
②市民に向けた金融教育を！ ※詳細割愛
③平和学習をアップデート！

前提：来年は**戦後80年**の節目の年。しかし、世界のどこかで戦争は今に至るまで続いている。
現状：平和事業は太平洋戦争の内容ばかり。
提案：戦争が“過去のもの（≒歴史の一部）”にならないよう戦後80年の戦争も発信を。
④eスポーツが社会課題を解決する鍵に！
前提：eスポーツはポテンシャルの塊！！
現状：市場規模は世界的に右肩上がりで拡大中＋障がい者&高齢者支援への活用が始まっている。（パラリンピックの種目にもなるかも？）

無会派 (日本維新の会) 寺嶋 たけし



＋土地の少ない国分寺市との親和性も高い！
提案：市としてeスポーツを活用できないか？
回答：**各所管で活用の可能性は考えている**。
⑤学校のプリント配付の電子化を拡充！
理想：保護者に重要な情報が漏れなく伝わる。⇒デジタルを活用して課題を解決！！
現状：一部の学校でプリント配布を電子化。
今後：**すぐにでも全校で電子化の見込み！**

現場の困難や課題に真摯に向き合い対策を！



■居住支援協議会の設置を求める！！

居住支援法人が、住宅確保が難しい方々への物件の紹介や入居の支援、入居後の見守りなど行っているが、家主の不安を取り除く取組みや制度上の課題解決は急務。福祉分野と住宅分野が連携する**居住支援協議会**の設置を求めたが「必要な連携はできている」旨の答弁。現場との認識の違いはあまりにも大きい。法改正により協議会が努力義務化されたが、まずは準備会を提案⇒「何が最適な対応なのか、居住支援法人や

知見のある事業者等と市内の住宅部門、福祉部門も含めて話し合いを行う」との答弁。推進を！
■香害の対策を！合成洗剤や柔軟剤等に含まれる合成香料（化学物質）により様々な健康被害が誘発されるのが**香害**。学校の給食着の臭いが辛いとの声は多い。**予防原則の視点で対策を！**
答）養護教諭と問題を共有し対応を探る。持参した給食着を使用したい場合は各学校の判断になるが、衛生基準を保ったうえで使用いただくことになる。相談しやすい体制づくりに努める。

国分寺・生活者 ネットワーク 高瀬 かおる



■子どもの権利条約の学習・周知の強化を！
不登校やいじめなどの相談を受ける中で、教育現場と子どもの気持ちにズレがあると感じる。SOSの初期にこそ、制度に縛られず「子どもにとって最善の利益が何なのか」じっくり向き合うよう求める。成長過程にある子どもの権利を深く学び、育ちと命が守られる取組みを（**答**）様々な工夫をしながら趣旨の徹底を十分に図る。

新・戸倉野球場と市民室内プールについて



尾澤：廃止となる戸倉野球場（約8,700㎡）の代替地に西東京警察病院跡地（約2万2,400㎡）を提案します。十分な広さがあり少年野球だけではなく、大人の公式サイズの球場を造ることができます。加えて、当該用地の面積であれば、サッカーやラグビーも公式サイズの競技場を確保しながらナイター照明の設置も可能だと考えます。駐車場についても十分な台数の確保を望めることから、隣接する黒鐘公園における駐車場利用についても柔軟な取組を行うことができ

ると考えます。そして武蔵国分寺史跡跡地にも近く、**武蔵国分寺の歴史に新たに触れていただく機会の創出**や、今後府中街道沿いに新たに建設する方針のもとまちプラザなど、**市が持つ様々な施設やリソースと相乗効果で新たなまちづくりを地域に展開していくことができる可能性**がありますが市の見解を伺います。
答弁：当該跡地以外にふさわしい公有地の確保は難しいと考えるが、相手（土地所有者）があること、今後の公共施設整備に要する財政負担

自由民主党国分寺 尾沢 しゅう



もあることから、慎重に研究していきます。
尾澤：**老朽化した市民室内プールを農林水産省動物医薬品検査所用地に建替えることを提案します**。理由は都市計画上の用途地域の合致、小中学校の水泳授業の校外化の取り組みとの相性、民間資金を活用した建設手法の可能性が見込める立地の良さです。
答弁：前段と同様に研究してまいります。

市役所移転に伴う市民サービス低下対策を！



無会派
木村 いさお 徳



木村＝市役所移転に伴い、4年後に現庁舎用地に市役所出張所窓口が開設されるまでの間の、地域住民の**利便性維持対策**を。

部長＝設置場所やサービス内容等含め、関係部署と検討していく。(他に、新庁舎への郵便ポストの設置や移転の周知徹底等も求めました)

木村＝夏の、子供たちの**下校時における熱中症対策**に、子ども110番の家の活用を。

教育長＝この暑さに変心心配している。早速市内郵便局に下校時の協力をお願いした。他の子

ども110番の家は来年の登録更新時に検討する。

木村＝来年度からの**8か年長期計画策定にあたり**、財源を伴う政策(＝実行計画)と**財政規律との整合性**についてどう考えていくのか。

市長＝新庁舎は完成するが、震災の可能性を踏まえ引き続き主要2基金で50億円積み立ては堅持し財政規律を守った上で計画策定を行う。

木村＝近年、他自治体の職員に転職する若い市職員が増えている。**人材確保・定着対策**を。

市長＝より優秀な人材を、時宜を得て採ってい

くことが必要だ。採用年齢の拡大や、面接重視などの取り組みを行ってきたが、新庁舎となり、ワークライフバランスも重視しつつ総合職としての育成をしながら定着を図っていく。

木村＝式典等以外では使用頻度が低い市章とは別に市民に親しまれる**シンボルマークの制定**を。

部長＝シティプロモーションにも活用できる。他市の事例などを研究していく。

「多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書」を可決

記

社会経済の急速な構造変化を背景に、地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

このため、若者や女性、会社員など多様な人材の地方議会への参画を促進し、議会を活性化することは、多くの地方議会に共通の緊要な課題となっている。

しかしながら、最近の地方選挙においては、女性議員の躍進が見られる一方で、投票率の低下や無投票当選者の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化している。安心して議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境を整えることは、多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、下記の事項について早急に実現するよう強く要望する。

- 1 地方議会の役割等が明確化された地方自治法の改正を踏まえた主権者教育を一層推進すること。
- 2 立候補に伴う休暇制度や議員活動のための休職、任期満了後の復職など、会社員が立候補しやすい環境を整備するとともに、厚生年金へ地方議会議員が加入できるための法整備を図ること。
- 3 政治分野における男女共同参画の推進を図るため、議員活動と出産・育児、介護等の両立やハラスメント防止のための取組に対して支援すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年10月2日

東京都国分寺市議会

全員協議会を開催しました

令和6年8月2日(金)に全員協議会を開催しました。国分寺市議会議員の議員報酬額については、平成5年の改定以降、約30年間見直しを見送ってきたこと、この間議員定数を28人から22人まで削減してきたこと、昨今の物価高騰を含む経済状況の変化等を鑑み、「議員報酬の改定について」を議題とし、他市の状況等を踏まえ報酬額の考え方等について協議を行い、国分寺市特別職報酬等審議会で審議いただくことについて、市長へ依頼することを決定しました。

次回の定例会〈令和6年第4回〉

11月27日(水) 9時30分 開会予定

議会を傍聴しませんか

開催日当日、議場・委員会室で受け付けしています。

盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴できます。

※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、事前にご連絡ください。

国分寺市議会HPでは

以下の情報をご覧になれます。

- ・ライブ中継〈本会議〉
- ・録画配信〈本会議、予算・決算特別委員会〉
- ・議案の審議結果
- ・本会議録・委員会記録
- ・政務活動費の収支報告書 など

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会



国分寺市議会公式エクス

でも市議会の情報をお知らせしています



資産等報告書、政務活動費の収支報告書を公開しています

【閲覧できる場所】

- ・資産等報告書 政策法務課
- ・政務活動費の収支報告書 議会図書室、オープナー、市議会HP

閉会中の委員会(予定)

10月16日(水) 議会運営委員会
24日(木) 建設環境委員会
25日(金) 新庁舎建設等特別委員会
28日(月) 総務委員会
31日(木) 厚生文教委員会
11月25日(月) 代表者会議/議会運営委員会
(10月中の委員会は終了しています)

詳しくは、市議会HPへ

請願・陳情の提出

行政等に対するご要望を請願・陳情として提出できます。

【第4回定例会締め切り】

1次：11月7日(木)

2次：12月13日(金)

17時までに議会事務局へ持参してください。

問い合わせ

国分寺市議会事務局

〒185-8501

国分寺市戸倉一丁目6番地1

☎042-325-0111 (代)

FAX042-327-1426